

2017年11月7日

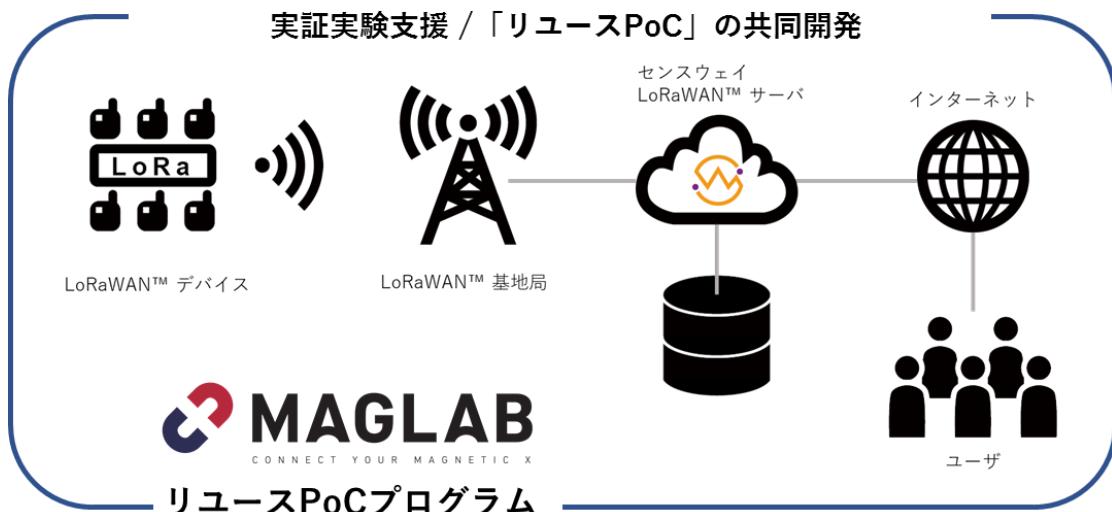
報道関係者各位

株式会社MAGLAB

MAGLAB、センスウェイのLoRaWAN実証実験計画に参加
～LoRaWAN利用拡大に向けた協業を開始～

株式会社MAGLAB（本社：高知県高知市帯屋町、代表取締役：武市 真拓、<https://maglab.jp/> 以下 MAGLAB）は、センスウェイ株式会社（東京都中央区、代表取締役 信藤薰、<http://senseway.net> 以下センスウェイ）が2017年11月6日に発表した計画において LoRaWAN を使った実証実験を拡大するに伴いその支援を行っていきます。LoRaWAN プラットフォームの本格サービス開始後はこれらをベースとした「リユース PoC」も提供する予定です。

センスウェイの提供するLoRaWANプラットフォーム上での
実証実験支援 / 「リユースPoC」の共同開発



センスウェイは、シードラウンドの資金調達を終え、LoRaWAN を使った IoT 通信プラットフォームの本格サービス開始に向けて LoRaWAN の実証実験を拡大していく予定であり、MAGLAB は多様なユースケースの開発と効率的な実証実験手法についてノウハウを提供すると共に、課題にフォーカスすることで導入効果の把握しやすくする「リユース PoC」を共同開発していきます。同時に、2017年11月15日から募集を開始する「柏の葉 IoT ハッカソン」にも共催スポンサーとして支援を行っていくことで LoRaWAN の活用を推進していきます。

2017年11月6日に行われた記者会見後の集合写真。センスウェイ株式会社とパートナー企業、関係者。(撮影:集合写真家 武市 真拓)



※各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

■センスウェイ株式会社からのエンドースメント

MAGLAB 社のセンスウェイ LoRaWAN プラットフォームでの実証実験参加を歓迎します。センスウェイは LoRaWAN プラットフォームの立ち上げと利用拡大の為、多くの実証実験を実施していく予定です。MAGLAB の持つ「リユース PoC」とその実施ノウハウが今後の実証実験の効率を上げ、今回の協業によって多くの成果を見いだしていくことを期待しています。

センスウェイ株式会社 代表取締役 信藤 薫

■柏の葉 IoT ハッカソンについて

概要：柏の葉キャンパスを中心とした東京・本郷～つくばの TX 沿線エリア一帯に LoRaWAN 環境を構築し、過去最大規模の IoT ハッカソンを開催します。

期間：2017年11月15日～12月20日

参照 URL：<http://senseway.net/iot-hackathon/>

■MAGLAB 「リユース PoC」について

概要：MAGLAB が提供する「リユース PoC」とは、IoT/AI 技術の投資判断において実施される実証実験が複雑化、高コスト化の傾向が増えつつある現在、実施済みの PoC を組み

合わせて再利用することで、本番への移行率を向上させることを目的としたサービスプログラムです。課題を設定せずに PoC を実施することによりゴールが曖昧になり、プロジェクトが長期化しがちという問題を解決するために、ユーザーの解決したい課題をパートナーと共に調査を行い、その課題をベースとした「リユース PoC」を提供することで、機器やソフトの選定に時間を要することなく、解決したい課題に対して動作検証と設定済みな環境が提供され、実験の開始と分析が容易となります。

参照 URL : <https://maglab.jp/reusepoc/>

■株式会社MAG LABについて

本社：高知県高知市帯屋町 1 丁目

東京：東京都渋谷区渋谷 2 丁目

代表取締役：武市 真拓

事業内容：IoT/AI に特化したリユース PoC プロバイダー。実証実験である PoC を効率良く再利用することで、IoT/AI プロジェクトの成功率を向上、世の中に IoT/AI を利用した課題解決策の普及を加速することをミッションとしている。

URL : <https://maglab.jp/>

■センスウェイ株式会社について

所在地：東京都中央区日本橋本町 4-8-16 千城ビル 9F

代表者：代表取締役 信藤 薫

設立：2017 年 3 月

事業内容：LPWA 接続サービス及び IoT アプリケーションの企画・開発

資本金：1 億円(資本準備金含む)

URL : <http://senseway.net>

■本件の問い合わせ先

株式会社MAG LAB

E-MAIL(広報)： pr@maglab.jp (担当 武内、武市)